

報道関係各位

(公財) 日本スケート連盟
京都府スケート連盟

全日本フィギュアスケートノービス選手権大会

～取材要項～

当該大会における取材申請及び取材規制についてお知らせいたします。取材に関しては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としています。又、会場内での取材活動については、下記要領ならびに当日の関係者の指示に従って頂き、逸脱した場合は取材をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

申請方法

当該大会取材を希望される報道関係者は、別添の「取材申請書」により、**10月20日(月)**までに「取材希望日、貴社名、部署名(媒体名)、取材者の名前及び連絡先」等を記入して、京都府連事務局までファックスにてお申し込みください。内容確認させて頂き、前日までに折り返し許可証を送付致します。

電話による申し込みは出来ません。当日の申し込みも出来ません。

取材規制

大会主催者が指定する場所以外での取材・撮影はお断りさせていただきます。

インターネット上での利用を目的とする ENG カメラの取材・撮影はお断りさせていただきます。

カメラエリアに入る際はビブスの着用が必要です。ビブスの着用をしていない場合は、カメラエリアには入れません。

記者・スチールカメラの方

会場スペースに限りがありますので場内には1社につき、記者2名、フォトグラファー1名の計3名までとし、カメラエリア内にはフォトグラファー1名のみとさせていただきます。フリーランスの方は掲載媒体の責任者の了解を取ってください。(申請書提出時に添付願います。)

撮影素材の使用について

本大会で撮影された写真・映像は、事前に申請された目的、媒体以外での使用を禁止します。許可無く使用された場合、今後の取材をお断りすることがあります。

テレビ取材の方

会場スペースに限りがありますので場内には各系列1クルーとします。各局調整の上、ご申請下さい。撮影スタッフはディレクターを含む1クルー計4名と記者2名の合計6名以内でお願いします。尚、カメラエリア内は撮影クルーのみとさせていただきます。

ID発行及びビブス受渡し

プレスID及びビブスの引渡しは当日受付時に取材許可証との交換となります。

インタビュー

個別インタビューは別途相談(当日、受付にて個別取材申請書を記入または企画書添付を提出ください)させていただきます。

以上、宜しくご協力の程、お願い申し上げます。

報道担当 松本 和江